

2022年3月期 第2四半期（2021年9月期） 連結決算発表総合表（国際会計基準） 補足資料

2021年11月2日
双日株式会社

(単位：億円)

経営成績

	21/9期 実績	20/9期 実績	増減	22/3期 修正見通し (11/2公表)	進捗率 (対修正見通し)
収益	10,007	7,446	+ 2,561	-	-
売上総利益	1,177	845	+ 332	2,400	49%
販管費	▲ 838	▲ 790	▲ 48	▲ 1,780	-
その他の収益・費用	19	37	▲ 18	40	-
金融収益・費用	▲ 2	▲ 18	+ 16	▲ 20	-
持分法による投資損益	169	46	+ 123	310	-
税引前利益	525	120	+ 405	950	55%
当期純利益 (内訳)	415	105	+ 310	730	57%
当社株主帰属 非支配持分	394	91	+ 303	700	56%
	21	14	+ 7	30	
基礎的収益力(※1)	511	83	+ 428	910	-
包括利益(当社株主帰属)	583	57	+ 526		

(※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く) + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

セグメントの状況【売上総利益】

	21/9期	20/9期	増減	22/3期 修正見通し (11/2公表)
自動車	216	130	+86	435
航空産業・ 交通 プロジェクト	67	46	+21	165
インフラ・ ヘルスケア	83	77	+6	200
金属・資源・ リサイクル	153	48	+105	390
化学	254	166	+88	480
生活産業・ アグリビジネス	169	160	+9	270
リテール・ コンシューマー サービス	149	131	+18	300
その他	86	87	▲ 1	160
合計	1,177	845	+332	2,400

セグメントの状況【当期純利益(当社株主帰属)】

	21/9期	20/9期	増減	前年同期比増減要因
自動車	34	▲ 15	+49	海外自動車事業での販売台数の増加により増益
航空産業・ 交通 プロジェクト	14	▲ 3	+17	航空機及び船舶関連事業での取引増加等により増益
インフラ・ ヘルスケア	12	26	▲ 14	前年同期における発電事業の資産入替の反動により減益
金属・資源・ リサイクル	162	▲ 20	+182	鉄鋼需要の回復に伴う鉄鋼事業会社の増益及び 石炭市況の回復等により増益
化学	68	13	+55	メタノール市況の回復及び合成樹脂の取引増加により増益
生活産業・ アグリビジネス	48	40	+8	輸入合板市況の上昇等により増益
リテール・ コンシューマー サービス	19	27	▲ 8	食品関連事業会社の販売増加があったものの、 前年同期における商業施設売却の反動により減益
その他	37	23	+14	
合計	394	91	+303	

	22/3期 修正見通し (11/2公表)	足元の状況	22/3期 期初見通し
自動車	55	半導体不足の影響を織り込むも、上期の進捗を踏まえ、上方修正	50
航空産業・ 交通 プロジェクト	40	一部航空関連取引の回復の遅れを踏まえ、下方修正	45
インフラ・ ヘルスケア	65	新規及び実行済み案件の収益化の遅れを織り込み、下方修正	75
金属・資源・ リサイクル	310	石炭市況等の足元市況の堅調な推移を織り込み、上方修正	120
化学	120	メタノール価格及び合成樹脂取引の上期の堅調な推移を踏まえ、 上方修正	105
生活産業・ アグリビジネス	40	新型コロナウイルス感染症による東南アジアでの事業における 回復の遅れを織り込み、下方修正	50
リテール・ コンシューマー サービス	40	新型コロナウイルス感染症による東南アジアでの事業における 回復の遅れを織り込み、下方修正	50
その他	30		35
合計	700		530

財政状態

	21/9末	21/3末	増減	22/3末 修正見通し (11/2公表)
総資産	24,500	23,001	+ 1,499	25,000
自己資本(※2)	6,576	6,190	+ 386	6,800
自己資本比率	26.8%	26.9%	▲0.1%	27.2%
ネット有利子負債(※3)	6,845	6,106	+ 739	7,800
ネットDER(倍)	1.04	0.99	+ 0.05	1.2
リスクアセット	4,100	3,900	+ 200	-
リスクアセット/自己資本(倍)	0.6	0.6	0.0	-

(※2) 自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。
(※3) ネット有利子負債の計算には「リース負債(流動・非流動)」を含めておりません。

キャッシュ・フロー

	中計2020 3か年累計 実績	21/9期 実績	22/3期 見通し	中計2023 3か年累計見通し
基礎的営業CF	2,190	493	850~900	2,400~2,500程度
基礎的CF	560	▲ 26	▲350~▲450	中計2020・中計2023 6年間累計黒字
FCF	1,080	▲ 375	▲ 750	-

(補足)
21/9末において、現預金2,542億円に加え、円貨1,200億円(未使用)及び
18億米ドル(10.8億米ドル使用)の長期コミットメントライン契約を有しております。

商品市況・為替

	2020年度市況実績 (4~9月平均)	2021年度 期初市況前提 (年平均)	2021年度市況実績 (4~9月平均)	直近市況実績 (10月27日時点)	2021年度 下期見通し市況前提 (11月2日公表)
石炭(原料炭) (*1)	US\$117.4/t	US\$127.5/t	US\$199.5/t	US\$398.0/t	US\$200.0/t
石炭(一般炭) (*1)	US\$53.1/t	US\$80.0/t	US\$138.3/t	US\$195.2/t	US\$110.0/t
原油(Brent)	US\$36.7/bbl	US\$50.0/bbl	US\$71.2/bbl	US\$84.6/bbl	US\$60.0/bbl (*2)
為替(*3)	¥106.3/US\$	¥108.0/US\$	¥110.1/US\$	¥114.1/US\$	¥108.0/US\$

(*1) 石炭の市況実績については、一般的な市場価格であり、当社の販売価格とは異なります。
(*2) 原油(Brent)の2021年度下期見通し市況前提については、概ねヘッジ済みの市況価格を織り込んでおります。
(*3) 為替の収益感応度(米ドルのみ)は、¥1/US\$変動すると、売上総利益で年間5億円程度、当期純利益(当社株主帰属)で年間2.5億円程度、自己資本で15億円程度の影響